

HONDA MONKEY125 Slip-On GP-MAGNUM サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

製品情報ページ



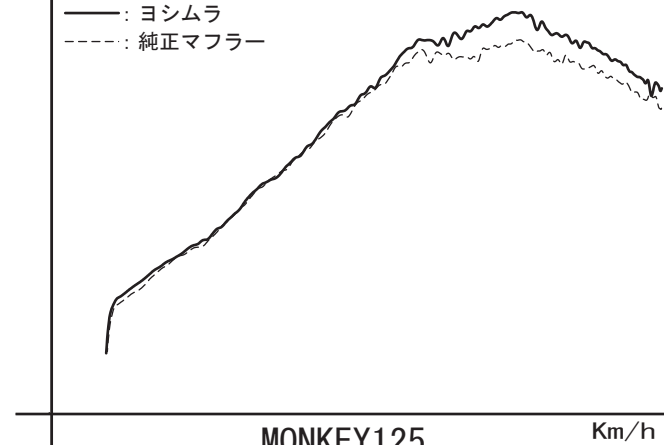
- ▲危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- ▲注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

車名	HONDA MONKEY125		
車両型式	8BJ-JB03		
エンジン型式	JB03E		
認証番号	JMCA1021001201		
サイクロン型式	H44FSCI12		
素材	SUS304/Ti/カーボン		
品番	ステンレスサイレンサー	:	110A-44F-5X50
	サテンフィニッシュサイレンサー	:	110A-44F-5X30
	チタンブルーサイレンサー	:	110A-44F-5X80B
	カーボンサイレンサー	:	110A-44F-5X90
重量	純正マフラー	:	3.5 kg
	ステンレスサイレンサー	:	2.5 kg
	サテンフィニッシュサイレンサー	:	2.5 kg
	チタンブルーサイレンサー	:	2.3 kg
	カーボンサイレンサー	:	2.2 kg

ps 性能曲線

——: ヨシムラ
-----: 純正マフラー

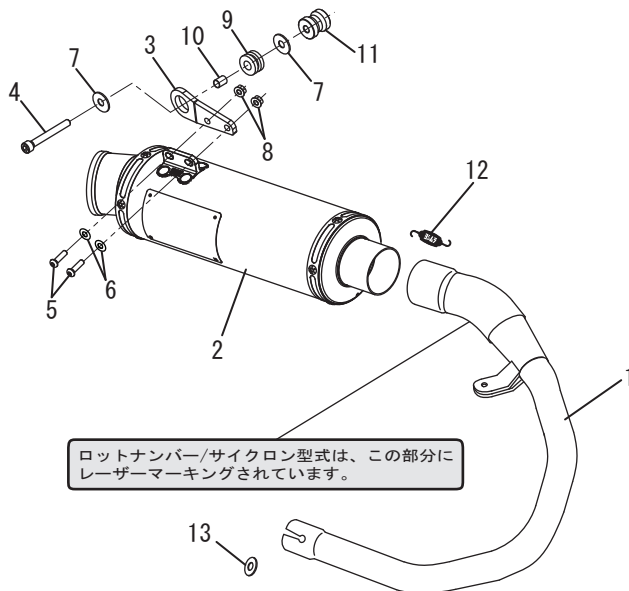


MONKEY125

Km/h

2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	無	無	純正品を使用	無	可能



ロットナンバー/サイクロン型式は、この部分にレーザーマーキングされています。

NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	テールパイプ	1	115-44F-5X00	7	平ワッシャM8×26	2	812-108-2600
2	サイレンサー (ステンレスカバー)	1	139-44F-5X50	8	フランジナットM6	2	823-006-1000
	サイレンサー (サテンフィニッシュカバー)		139-44F-5X30	9	グロメットラバー	1	553-565-0000
	サイレンサー (チタンブルーカバー)		139-44F-5X80B	10	グロメットカラー	1	850-208-1212
	サイレンサー (カーボンカバー)		139-44F-5X90	11	スペーサーカラー 8-26-30	1	850-008-26A4
3	サイレンサーステー	1	161-400-0210	12	マフラーズプリング (フローティング)	1	118-001-0000
4	キャップボルトM8×60	1	800-208-5060	13	SUSワッシャM8×18	1	812-208-1812
5	ボタンボルトM6×20	2	803-206-4020	※	スプリング取り付け工具	1	100-000-0000
6	SUSワッシャM6×13	2	812-206-1310				

3. 取付方法

⚠注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. セット内容を確認して下さい。

2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、純正サイレンサーを取り外して下さい。（FIG. 1 参照）



FIG. 1

3. 純正サイレンサーからガスケットとクランプバンドを取り外して下さい。取り外したクランプバンドは、マフラー取付時に使用します。
次に、新品のガスケットを車両側の純正マフラーに取り付けて下さい。

⚠注意 必ずメーカー純正のガスケットを使用して下さい。

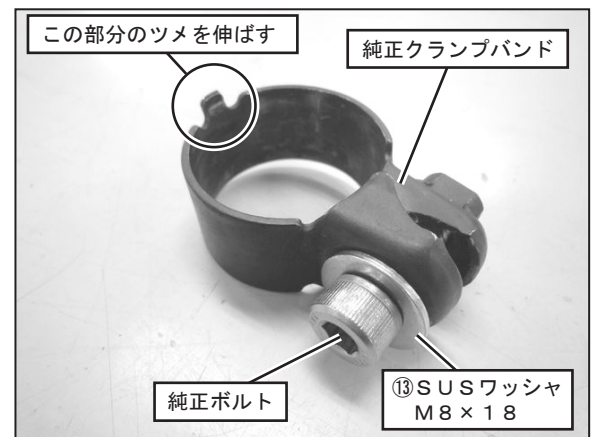


FIG. 2

4. 手順3で外した純正クランプバンドのボルトを外し、⑬SUSワッシャM8×18を外したボルトに通してバンドに取り付けて下さい。
次に、純正クランプバンドのツメを伸ばして下さい。（FIG. 2 参照）

5. ③サイレンサーステーに⑨グロメットラバー、⑩グロメットカラーを取り付け、②サイレンサーに⑤ボタンボルトM6×20、⑥SUSワッシャM6×13、⑧フランジナットM6を使用して仮締めして下さい。
（FIG. 3 参照）

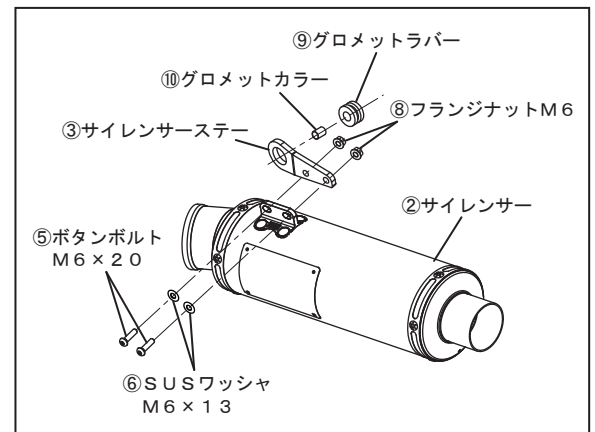


FIG. 3

6. ②サイレンサーに①テールパイプを差し込み、⑫マフラスプリング（フローティング）をスプリング取り付け工具を使用して取り付けして下さい。
（FIG. 4 参照）

⚠危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に充分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）

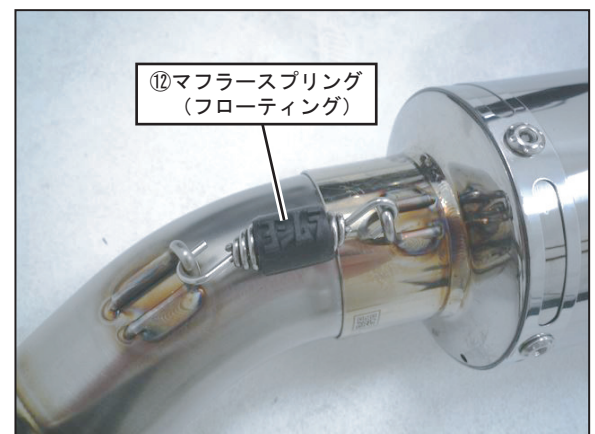
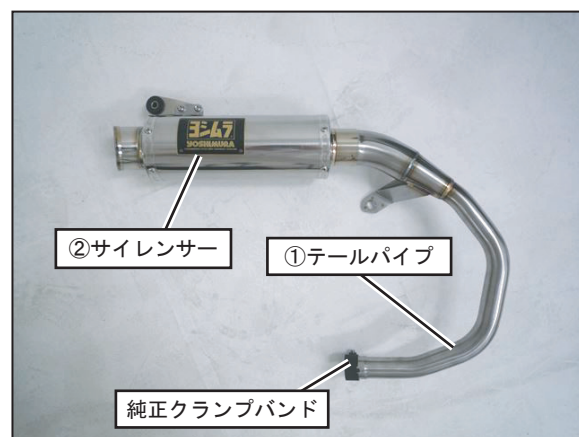


FIG. 4

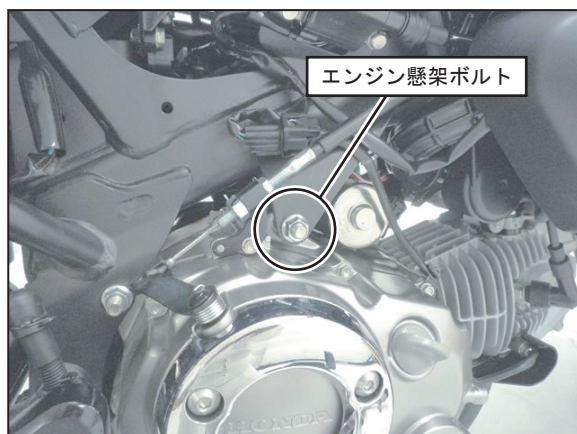
7. 純正クランプバンドを①テールパイプ取り付けて下さい。
(F I G. 5 参照)

8. エンジン懸架ボルトのナットを取り外して下さい。外したナットは、マフラー取り付け時使用します。
(F I G. 6 参照)

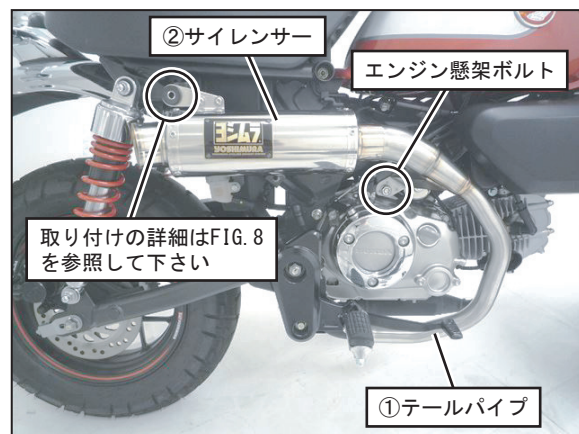
9. ①テールパイプを純正マフラーに差し込み、①テールパイプのステーを手順7で外したナットを使用して仮締めして下さい。(F I G. 7 参照)



F I G. 5



F I G. 6

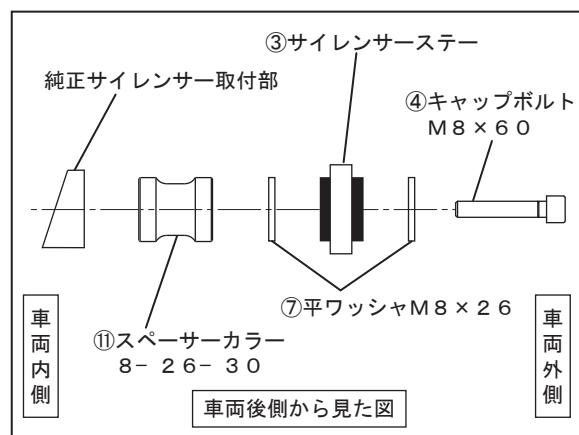


F I G. 7

10. ③サイレンサーステーを④キャップボルトM8×60、⑦平ワッシャM8×26、⑪スペーサーカラー8-26-30を使用して、車両の純正サイレンサー取付部に仮締めして下さい。(F I G. 7, 8 参照)

11. マフラーと車両のクリアランスや、サイレンサーの傾きを調整し、クランプバンド→エンジン懸架ボルト→サイレンサーステーの順に、仮締めしていたボルト・ナットを規定トルクで締め付けて下さい。
(F I G. 9, 10 参照)

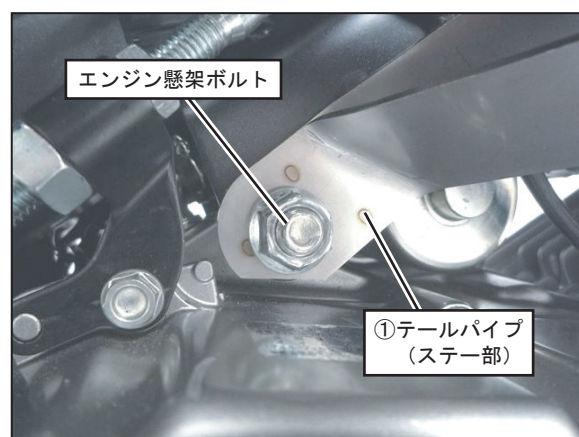
⚠注意	規定トルク	クランプバンド	: 10 Nm
		懸架ボルト	: 54 Nm
		ボタンボルトM6	: 10 Nm
		キャップボルトM8	: 23 Nm



F I G. 8



F I G. 9



F I G. 10

- 1 2. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまいます。
- 1 3. 暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。
- 1 4. 走行中アフターファイアが激しく鳴る場合は、テールパイプ・サイレンサーの差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。



HONDA MONKEY125 Slip-On GP-MAGNUM サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

カーボンヒートガードSET TYPE-1 (PARTS NO. 161-000-A610)



Monkey125用Slip-On GP-MAGNUMサイクロンと機械曲 GP-MAGNUMサイクロン TYPE-UPは、オプションパーツとして カーボンヒートガードSET TYPE-1を発売しております。

製品情報ページ



⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

⚠危険

- ※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- ※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
- ※エンジン停止時に空吹きをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

- ※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
- ※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
- ※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

- ※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガasket等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。
- ※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。
- ※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。
- ※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

●2年保証について

- ※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。
- ※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。
- ※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧ください。
- ※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



●「政府認証マフラー」について

- ※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。
- ※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJMC A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラーリメイクのご案内

・マフラーリメイクのご案内 ▶



- ・マフラーに関する技術的な質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

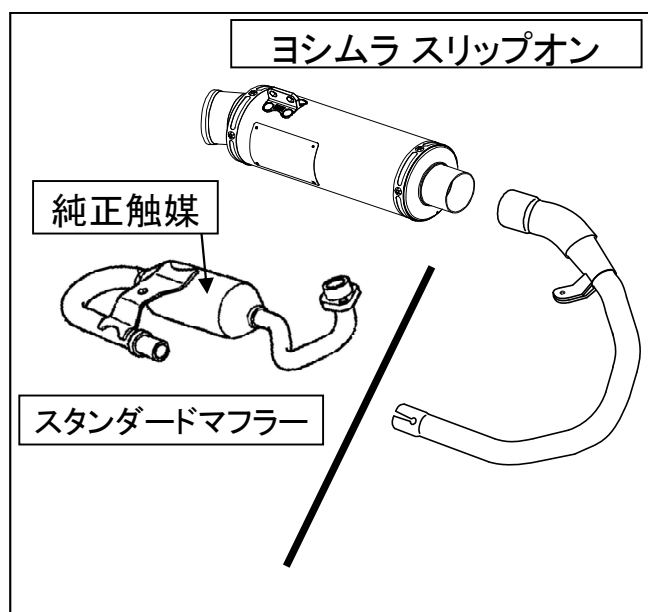


このマフラーは平成19年排出ガス規制に該当していますが、純正マフラー内の排出ガス発散防止装置（触媒）は取り外さず、触媒装置以降の交換となっています。そのため、問題なく車検を受けることができます。

車検時に触媒装置の有無について確認を受ける場合がありますので、受験の際は必ずこの確認書を持参してください。

自動車車名・型式	HONDA Monkey125・8BJ-JB03
マフラーメーカー名	株式会社ヨシムラジャパン
マフラー名称	Slip-On GP-MAGNUM サイクロン EXPORT SPEC 政府認証
マフラーJMCA認定番号	JMCA1021001201

構成図



純正触媒

純正触媒の装着位置



製品と純正触媒の取付写真



全国二輪車用品連合会
東京都港区赤坂2-19-5
内田ビル2F
TEL:03-5545-7220

